

芝生広場

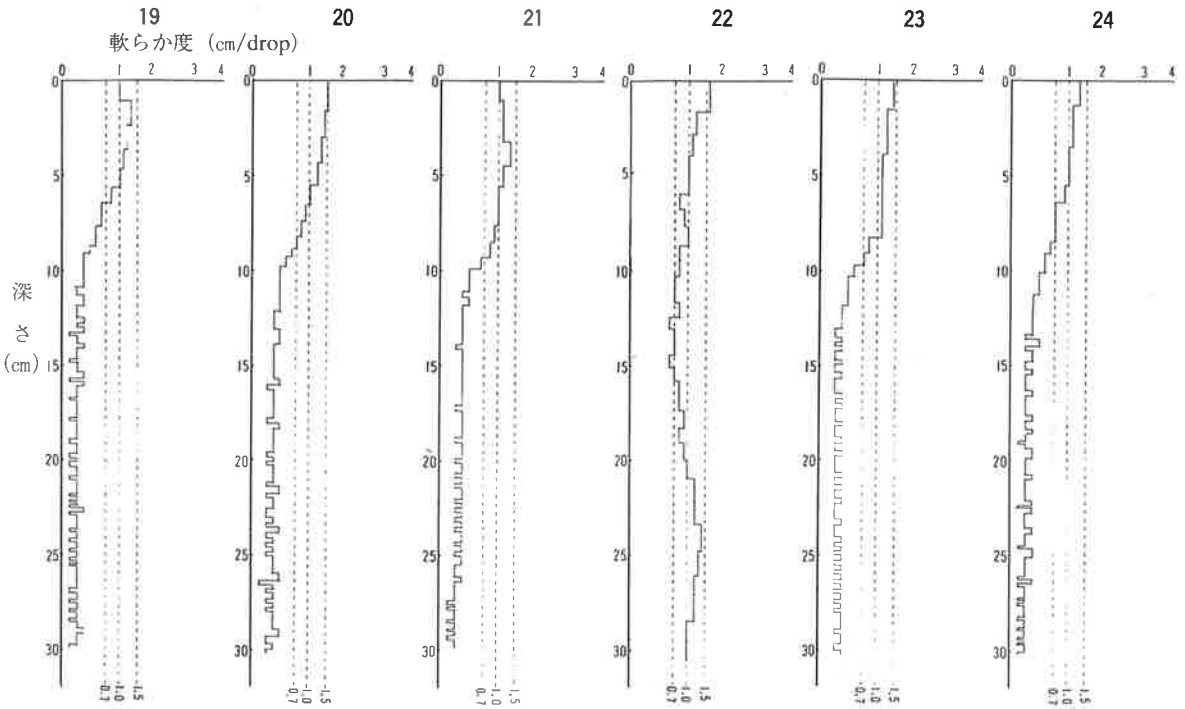


図3 各地点の深さと軟らか度

みどりのアンケート実施結果について

高山 信明

植物公園は、昭和51年11月の開園以来14年が経過し、平成2年12月末までの入園者は、約440万人に達する。今回初めて入園者の状況調査を目的にアンケート調査を実施したので、その結果を報告する。

調査方法

調査は、平成元年4月29日（みどりの日）および平成2年6月14～7月8日（21日間）に実施した。平成元年度は入口で入園者1,000名にアンケート用紙を手渡し、出口で回収した。平成2年度は園内3ヶ所に用紙を設置し、期間中自由に記入してもらった。

結果

調査の結果は、グラフに記した。その概要は次のとおりである。

平成元年度の調査のアンケート回収率は、83.4%であった。平成2年度の入園者数に対するアンケート記入者の割合は、平日（13日間）は約3.2%、土曜日（4日間）は約4.0%、日曜日（4日間）は約3.0%であった。日曜日に入園者が多い割に、アンケートに答えている人が少ない。園内が混雑している、行楽の目的で来園する人が多いなどの理由で、アンケートに意識が向きにくいのではないだろうか。

- ①住居 約半数近くの人が広島市内より来園している。
- ②年齢 年齢による利用差はそれほど見られない。
- ③性別 男性より女性の方が、多いようである。

- ④来園回数 約7割の人が4回以下である。
- ⑥来園目的 展示会、植物、催し物を目的とする人より、行楽・休養のために来園する人が多い。特に祝日、日曜日はその傾向が見られる。
- ⑦同伴者⑧来園人数 家族連れでしかも2～4人での来園が最も多い。
- ⑨来園手段 市の中心から離れているため交通の便が悪く、7割以上の人が自家用車を利用している。
- ⑩興味のある植物 草花・観葉植物・ランが上位3つを占めている。

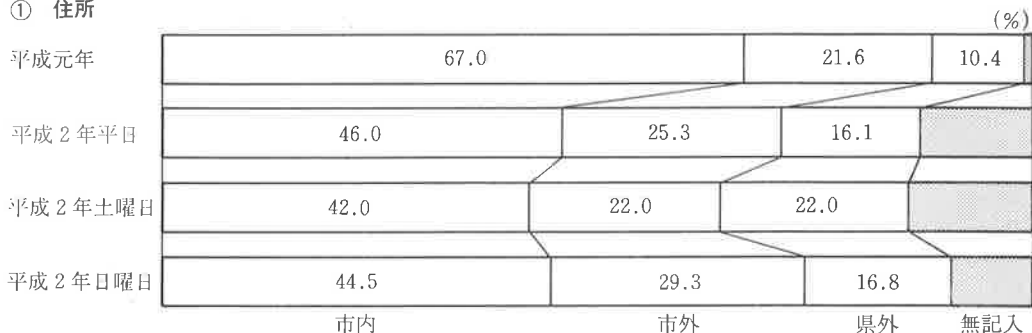
⑪印象に残った施設 植物公園のメイン施設である大温室、熱帯スイレン温室、ベゴニア温室が上位を占めている。

今後とも定期的にアンケート調査を行なっていきたいと考えている。

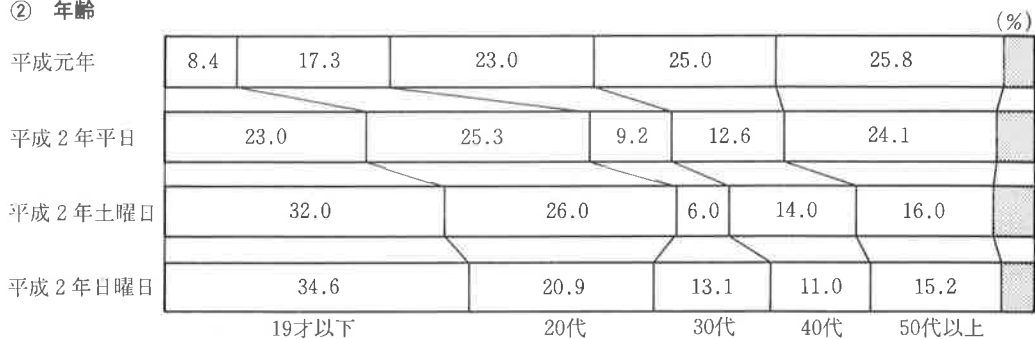
〈参考〉 期間中の各展示場での展示内容

	平成元年4月29日	平成2年6月14日～7月8日
展示温室	エビネ展	ベゴニア展 (6/14まで)、ウチョウラン展 (6/16～6/21) イワタバコの仲間展 (6/23～7/19)
屋外展示場	サクラソウ展	カエデ展 (6/28まで)、ヘメロカリス展 (6/30～7/12)
展示資料館	おし花美術作品展	広島県の植物展

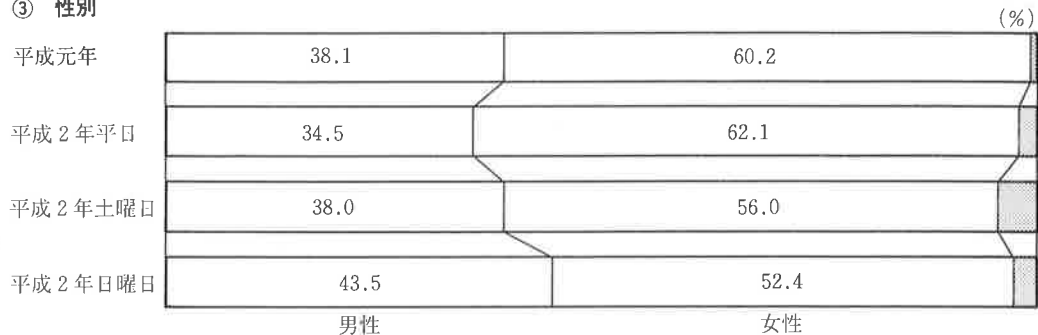
① 住所



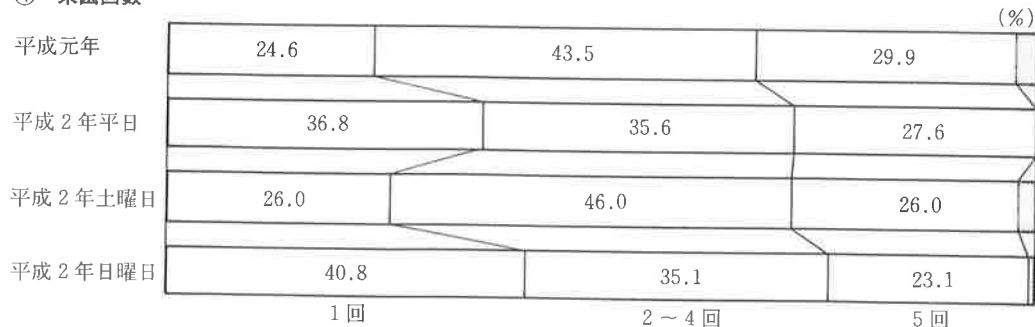
② 年齢



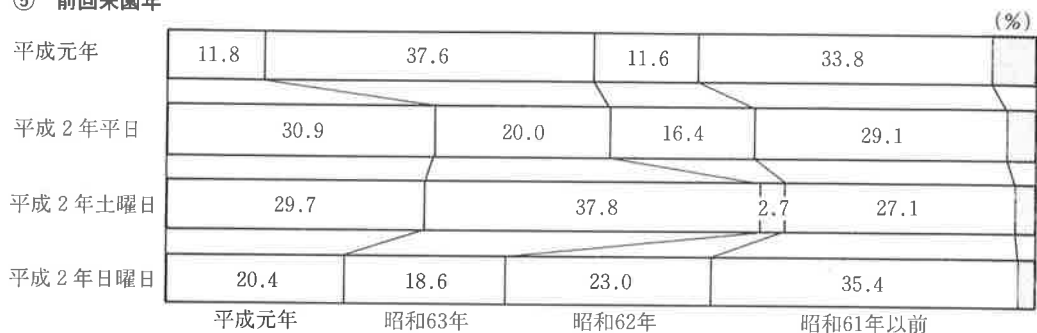
③ 性別



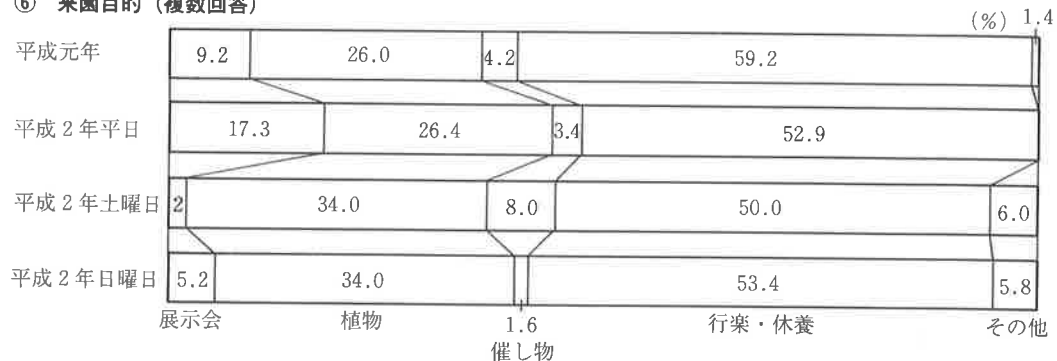
④ 来園回数



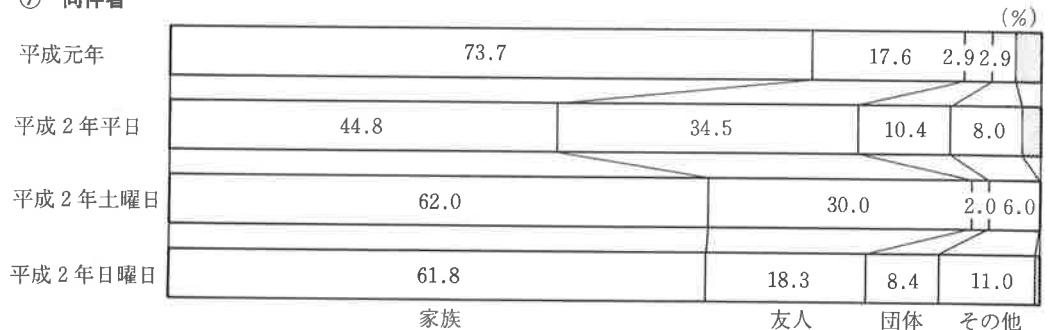
⑤ 前回来園年



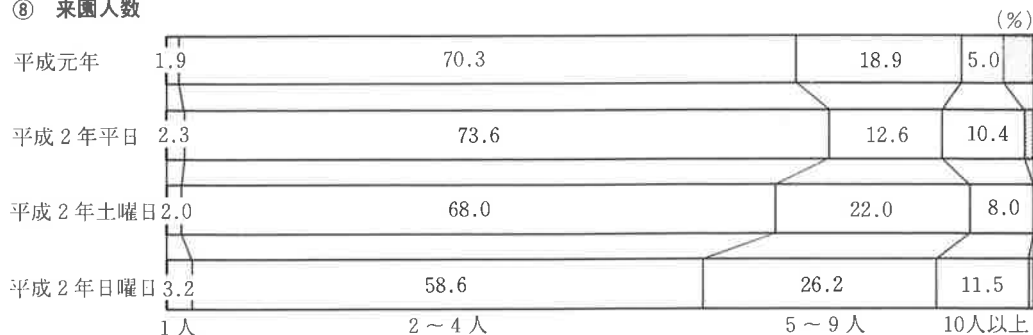
⑥ 来園目的 (複数回答)



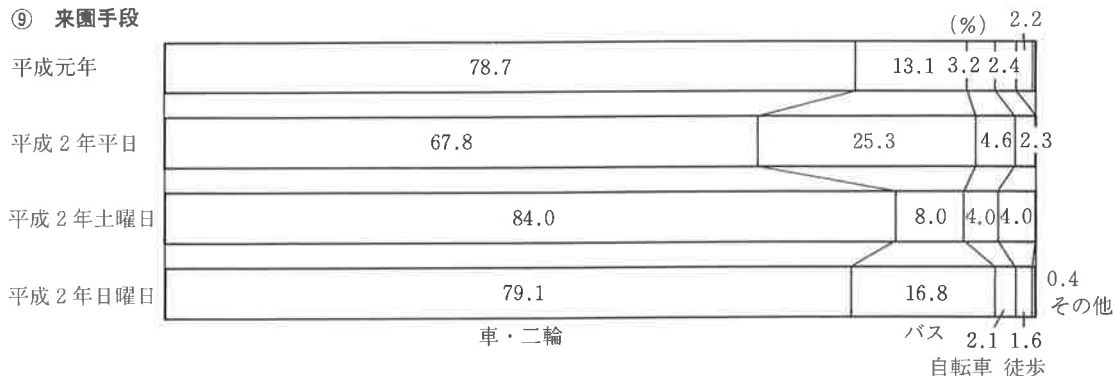
⑦ 同伴者



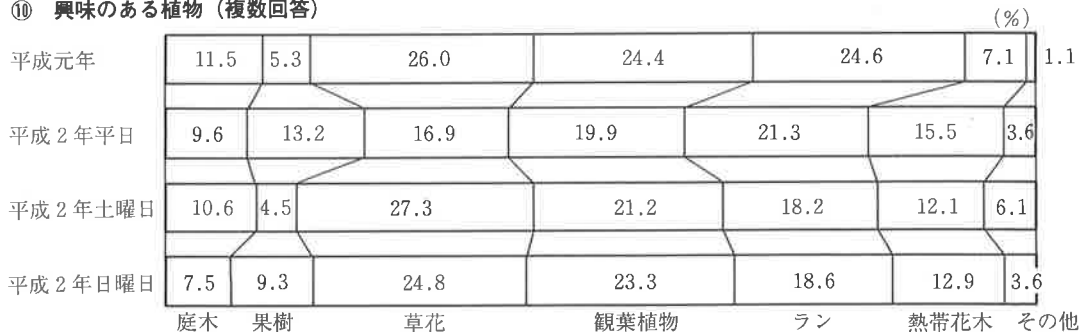
⑧ 来園人数



⑨ 来園手段



⑩ 興味のある植物 (複数回答)



⑪ 印象に残った施設 (複数回答)

